

【エピソード記録 No.13 : はじめての音で遊ぼう】

0歳児 ぱんだ組 (2022年5月)

5月に入園した子どもたちも少しずつ園生活に慣れ、表情豊かになり可愛らしい表情をたくさん見せてくれるようになりました。

雨の降る日、はじめての“音で遊ぼう”をしました。初めて見る楽器シロフォンに「これはなんだろう？」と不思議そうにしている子どもたちでしたが、きれいな音が聴こえるとすぐに興味を示し、触ってみたいという気持ちに変わったようです。手を置いてみると手の平に振動がきたり、シロフォンを傾け木玉を転がすと音が鳴ったりするのを何度も楽しんでいました。木玉がハンドドラムに入ると音の違いがありとても喜んでいました。最後は“かえるのうた”を演奏し歌うと、手拍子したり一緒に演奏しているように手を置いてみたりして楽しんでいました。これから様々な音や楽器の触れ合いを通して、遊びを発見したり、音楽で表現する楽しさを一緒に体験したりしていきたいと思います。(記録:末永)



これはなんだろう？



木玉で音がなった！



コロコロ♪
音がでた！！

これでも音がでた！！



振動がくる～！
おもしろい♪

